ホストクラスタの保護を管理します。

ONTAP tools for VMware vSphere 10

NetApp
September 29, 2025

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/ontap-tools-vmware-vsphere-10/manage/edit-hostcluster-protection.html on September 29, 2025. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

ホストクラスタの保護を管理します。 1
保護されているホストクラスタを変更 1
ホストクラスタ保護の監視 1
新しいデータストアまたはホストの追加 1
新しいSnapMirror関係を追加する 2
既存のSnapMirror関係を削除する 2
既存のSnapMirror関係を変更する 3
ホストクラスタの保護の解除 4

ホストクラスタの保護を管理します。

保護されているホストクラスタを変更

単一のワークフローでホスト クラスターの保護設定を変更できます。次の変更がサポートされています。

- 保護対象のクラスタに新しいデータストアまたはホストを追加します。
- 新しいSnapMirror関係を保護設定に追加します。
- 保護設定から既存のSnapMirror関係を削除します。
- 既存のSnapMirror関係を変更します。

> ホスト クラスターの保護を作成、編集、または削除した後、変更を反映するにはストレージ検出を実行する必要があります。ストレージ検出を実行しない場合、定期的なストレージ検出がトリガーされた後に変更が反映されます。

ホストクラスタ保護の監視

保護された各ホスト クラスタの保護ステータス、 SnapMirror関係、データストア、およびSnapMirrorステータスを監視します。

手順

1. vSphere Clientにログインします。
2. * NetApp ONTAPツール* > 保護 > ホスト クラスター リレーションシップ に移動します。

   保護列には、保護の状態を示すアイコンが表示されます。

3. アイコンにカーソルを合わせると、詳細が表示されます。

新しいデータストアまたはホストの追加

vCenter ユーザー インターフェイスを使用して、保護されたクラスターにホストを追加するか、データストアを作成します。

手順

1. vSphere Clientにログインします。
2. 保護されたクラスタのプロパティを編集するには、次のいずれかを実行します。
   a. * NetApp ONTAPツール* > 保護 > *ホストクラスタ関係*に移動し、クラスタの横にある省略記号メニューを選択して*編集*を選択するか、
   b. ホスト クラスターを右クリックし、* NetApp ONTAPツール* > クラスターの保護 を選択します。
3. vCenter ユーザー インターフェイスでデータストアを作成すると、保護されていないものとして表示されます。ダイアログ ボックスで、クラスター内のすべてのデータストアとその保護ステータスを表示できます。保護を有効にするには、[保護] ボタンを選択します。

> vCenter Server ユーザー インターフェイスでデータストアを作成した後、概要ページで 検出 を選択して、そのデータストアをホスト クラスタ内の保護の候補として表示します。次回の定期的な保護検出後に、保護ステータスが保護済みに更新されます。

4. 新しい ESXi ホストを追加すると、保護ステータスは部分的に保護されていると表示されます。SnapMirror設定の下の省略記号メニューを選択し、[編集] を選択して、新しく追加された ESXi ホストの近接性を設定します。

> 非同期関係の場合、第 3 サイトのターゲット SVM を同じインスタンスに追加できないため、 ONTAPツールでは編集がサポートされません。関係の設定を変更するには、System Manager またはターゲット SVM の CLI を使用します。

5. 変更を加えたら、[保存] を選択します。
6. 変更は*[クラスタの保護]*ウィンドウで確認できます。

ONTAPツールは vCenter タスクを作成し、最近のタスク パネルでその進行状況を追跡できます。

新しい**SnapMirror**関係を追加する

手順

1. vSphere Clientにログインします。
2. 保護されたクラスタのプロパティを編集するには、次のいずれかを実行します。
   a. * NetApp ONTAPツール* > 保護 > *ホストクラスタ関係*に移動し、クラスタの省略記号メニューを選択して*編集*を選択するか、
   b. ホスト クラスターを右クリックし、* NetApp ONTAPツール* > クラスターの保護 を選択します。
3. [関係の追加]*を選択します。
4. ポリシータイプ「* Asynchronous 」または「 AutomatedFailOverDuplex *」として新しい関係を追加します。
5. [保護]*を選択します。

   変更は*[クラスタの保護]*ウィンドウで確認できます。

ONTAPツールは vCenter タスクを作成し、最近のタスク パネルでその進行状況を追跡できます。

既存の**SnapMirror**関係を削除する

SnapMirror非同期関係を削除するには、セカンダリ サイトの SVM またはクラスタがONTAP tools for VMware vSphereでストレージ バックエンドとして追加されていることを確認します。すべてのSnapMirror関係を一度に削除することはできません。関係を削除すると、対応する関係もONTAPクラスタから削除されます。自動フェイルオーバー デュプレックスSnapMirror関係を削除すると、システムは宛先データストアをマップ解除し、宛先ONTAPクラスタからコンシステンシ グループ、LUN、ボリューム、および igroup を削除します。

関係を削除すると、システムはセカンダリ サイトを再スキャンし、マップされていない LUN をホストからのアクティブ パスとして削除します。

手順

1. vSphere Clientにログインします。
2. 保護されたクラスタのプロパティを編集するには、次のいずれかを実行します。
   a. * NetApp ONTAPツール* > 保護 > *ホストクラスタ関係*に移動し、クラスタの省略記号メニューを選択して*編集*を選択するか、
   b. ホスト クラスターを右クリックし、* NetApp ONTAPツール* > クラスターの保護 を選択します。
3. SnapMirror設定の下にある省略記号メニューを選択し、*削除*を選択します。
   - 保護されたホスト クラスターの非同期ポリシー タイプ ベースの関係を削除する場合は、3 次ストレージ クラスターからストレージ要素を手動で削除する必要があります。ストレージ要素には、コンシステンシ グループ、ボリューム (ONTAPシステムの場合)、ストレージ ユニット (LUN/名前空間)、スナップショットが含まれます。
   - 保護されたホスト クラスターの自動フェイルオーバー デュプレックス (AFD) ポリシーベースの関係を削除する場合は、セカンダリ ストレージ上の関連付けられているストレージ要素をインターフェイスから直接削除することを選択できます。
   - 自動フェイルオーバー デュプレックス (AFD) ポリシーベースの関係を削除し、整合性グループがアプリケーション レベルのバックアップ用に階層化されている場合は、バックアップの影響に関する警告が表示されます。確認して続行します。確認後、セカンダリ ストレージ上の関連するストレージ要素を削除します。削除しない場合はセカンダリ サイトに残ります。

ONTAPツールは vCenter タスクを作成し、最近のタスク パネルでその進行状況を追跡できます。

既存の**SnapMirror**関係を変更する

SnapMirror の非同期関係を変更するには、セカンダリ サイトの SVM またはクラスタがONTAP tools for VMware vSphereでストレージ バックエンドとして追加されていることを確認します。自動フェイルオーバーデュプレックスSnapMirror関係では、均一構成のホスト近接性または非均一構成のホスト アクセスを更新できます。非同期と自動フェールオーバーのデュプレックス ポリシー タイプ間の変更はサポートされていません。クラスター内で新しく検出されたホストの近接性またはアクセス設定を構成できます。

> 既存のSnapMirror非同期関係を編集することはできません。

手順

1. vSphere Clientにログインします。
2. 保護されたクラスタのプロパティを編集するには、次のいずれかを実行します。
   a. * NetApp ONTAPツール* > 保護 > *ホストクラスタ関係*に移動し、クラスタの省略記号メニューを選択して*編集*を選択するか、
   b. ホスト クラスターを右クリックし、* NetApp ONTAPツール* > クラスターの保護 を選択します。
3. AutomatedFailOverDuplex ポリシー タイプを選択した場合は、ホストの近接性またはホスト アクセスの詳細を追加します。
4. [保護]*ボタンを選択します。

ONTAPツールは vCenter タスクを作成します。 *最近のタスク*パネルで進行状況を追跡します。

ホストクラスタの保護の解除

ホストクラスタの保護を解除すると、データストアの保護は解除されます。

手順

1. 保護されたホスト クラスターのリストを表示するには、* NetApp ONTAPツール* > 保護 > ホスト クラスター リレーションシップ に移動します。

   このページでは、保護されたホスト クラスター、保護状態、 SnapMirror関係、およびステータスを監視します。整合性グループを選択して、容量、関連付けられたデータストア、および子グループを表示します。

2. ホスト クラスター保護 ウィンドウで、クラスターの横にある省略記号メニューを選択し、保護の削除 を選択します。

   - SnapMirror非同期関係のみを持つホスト クラスタから保護を削除する場合は、ストレージ要素を手動で削除する必要があります。ストレージ要素には、コンシステンシー グループ、ボリューム (ONTAP システムの場合)、ストレージ ユニット (LUN)、スナップショットが含まれます。
   - 自動フェイルオーバーのデュプレックスベースのSnapMirrorポリシー関係と非階層型コンシステンシグループのみを持つホスト クラスタから保護を削除する場合は、セカンダリ ストレージ上の関連するストレージ要素を同じ画面から直接削除できます。
   - SnapMirrorポリシーとバックアップの階層型整合性グループの両方を持つホスト クラスタから保護を削除すると、バックアップへの影響に関する警告が表示されます。確認して続行します。確認後、セカンダリ ストレージ上の関連するストレージ要素を削除します。クリーンアップを行わない場合、ストレージ要素はセカンダリ サイトに残ります。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、http://www.netapp.com/TMに記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。